

おおくらだより



令和5年6月1日

(文責) 北九州市立大蔵小学校 校長 増田 知夏子

【学校教育目標】

「心身ともに健康で、
知・徳・体の調和のとれた
自主的で実行力のある児童」の育成

子ども読書の日

4月23日は、子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、2001年に「[子ども読書の日](#)」と定められました。今年度、本校では、21日(金)の1・2校時に取組を行いました。図書室では、ブックヘルパーの方が1年生や若竹学級に向けて、多目的室では上級生が下級生に読み聞かせを、ある学級では辞書引きの練習を、ある学年では各自静かに読書に耽り、とそれぞれに工夫した活動が見られました。情報が洪水のように溢れる世の中で、著者と一対一で対話する時間を設けたり、作品の本質に迫りながら自分の深い部分に潜っていく感覚を養ったりする時間がどんなに貴重で心の栄養となるか。わずかでも静かな空間の中で本に触れる時間を今後も確保したいものです。

授業参観・PTA総会 ありがとうございました

4月23日(日)の授業参観・PTA総会へのご出席、ありがとうございました。学校での子どもたちの姿は、いかがでしたか。当日の朝、正門で登校指導をしていると「今日、緊張する〜!」と言いに来た子、「校長先生! 今日、がんばります!」と決意表明しに来た子、などがおり、それぞれに思いを抱いて登校してきました。どの子もみんな「自分ががんばる姿」「自分ができる姿」を見て、認めてもらいたい思いでいっぱいでした。ご家庭でどんなお話をされましたか。(^^)/

私たちは、日頃から、できたか、できなかったか、という結果よりも、そこに至る過程でのがんばりを評価します。結果よりも過程を大切にすることで、子どもたちはもっている以上の力を発揮します。子どもたちの力は無限大です。どうぞ、温かく見守っていただけたらと思います。